



## 岸川中学校の校歌の効果

校長 松田 隆幸

3年生の進路が大詰めです。いよいよ私立受験が始まります。毎日毎日を指折り数えて、本番その日に備え、仕上げる日々です。今まで、受験生として、年末年始のイベントも我慢して、頑張ってきたことでしょう。私立受験から、県公立受検まで、一気にシーズン突入です。

ところでなんで、人は頑張れるのか？欲しいもの、やりたいこと、誰かのために……等の欲があるから頑張れるのだと思います。欲というと下世話な表現ですが、それは夢であり、希望だと思っています。3年生が今まさに、必死の思いで頑張り切れているのは、その夢と希望があるからだだと思います。人を動かすエネルギーは夢と希望でしかないと、常々感じています。3年生と校長面接をした際にも、第一志望の学校名について、目を輝かせて、話してくれたり、毎日の勉強時間が平均4時間、土日は6時間以上、中には13時間も頑張っていることも、話してくれたりしました。

またまた話は変わりますが、岸川中学校の校歌は、1番から3番までありますが、よくよく読んでみると……。花と百合、空で始まり伸びる樹、そして水、と環境がうたわれ、校訓の自主・協同・創造が織り込まれています。そして、後半は「われら岸川中学校」の後ろに続くのが、「夢よ 夢よ 崇くあれ・誇りあれ・光あれ」見事な構成です。夢が大事！夢のない中学生になっ

<p>三、水かぎりなく 流れ来て 寄る波紋つ輝きに 創造の途ここに汲む われら岸川中学校 夢よ 夢よ 光あれ</p>	<p>二、空はてしなく 伸びる樹の 力みなぎる若枝に 協同の手を高く挙ぐ われら岸川中学校 夢よ 夢よ 誇りあれ</p>	<p>一、花いまひらく 白百合の 風清雅きこの庭に 自主を願いてひた生きる われら岸川中学校 夢よ 夢よ 崇くあれ</p>	<p>岸川中学校校歌 夢よ光あれ 作詞村上政三 作曲折山俊也</p>
--	--	---	--

なってほしくない。夢を掲げて、自分の夢を大事にして、夢を実現する。そんな想いが込められているのだろうと思います。ちょうど2学期の終わりは、3年は夢の実現に向けて進路大詰め、2年生は受験生になるために夢を確認して方向を見定める時期、1年生は夢探し。人生はいつだって、夢を抱いて、夢を膨らませて、実現させるための努力の毎日。だから、ちょっとやそっとの苦労も頑張れる。間違えたって、失敗したって、夢を実現させたいから頑張れる。夢がかなった時の喜びを信じて頑張れるものです。夢があるから、人生が輝けるのだと思います。岸川中の校歌は歌うことで生徒諸君にそんな力を授ける効果があると思います。校歌を歌う効果。効果がある校歌。自慢の校歌です。新春に際し、生徒たちが自分の夢を大きく描き、目標を定めてほしいと願っております。

私の夢は？と言いますと……。まずは、痩せてからじゃないと……。皆様の初夢がかないますようご祈念いたします。